

# 「包括的社会へのシフトはできるか」 ～ NPO法人 ホツとスペース中原 ～

NPO法人ホツとスペース中原 代表

中原キリスト教会 牧師

社会福祉法人 牧ノ原やまばと学園 理事顧問

介護福祉士・主任介護支援専門員

**佐々木 炎**

# NPO法人 ホツとスペース中原 (神奈川県川崎市中原区)



## ◆ 高齢者部門

- 訪問介護(ヘルパー)
- 自費支援(一時間6250円)
- 通所介護(デイサービス)
- 居宅介護支援(ケアマネ)

## ◆ 障がい者部門

- グループホーム
- ヘルパー派遣
- 更生支援  
(刑務所・少年院出所者支援)
- 引きこもり支援

## ◆ 子育て世代支援部門

- ふれあい広場(0~3歳まで親御さん)
- ヘルパー派遣

## ◆ 児童部門

- 学習支援(貧困層・在日不登校の方々)
- ファミリーホーム(里親制度予定)

## ◆ 権利擁護部門

- 成年後見人
- DVシェルター
- 住宅弱者支援

約90数名の職員、職員は充足している  
利用者数延べ約300名

「われわれはこの組織を喜こんで託せる人間をひきつけているか、われわれはそうした人間がわれわれよりも優れた人間になるよう育成しているか、われわれはそうした人間を組織内に擁し、励まし、認めてやっているか」。

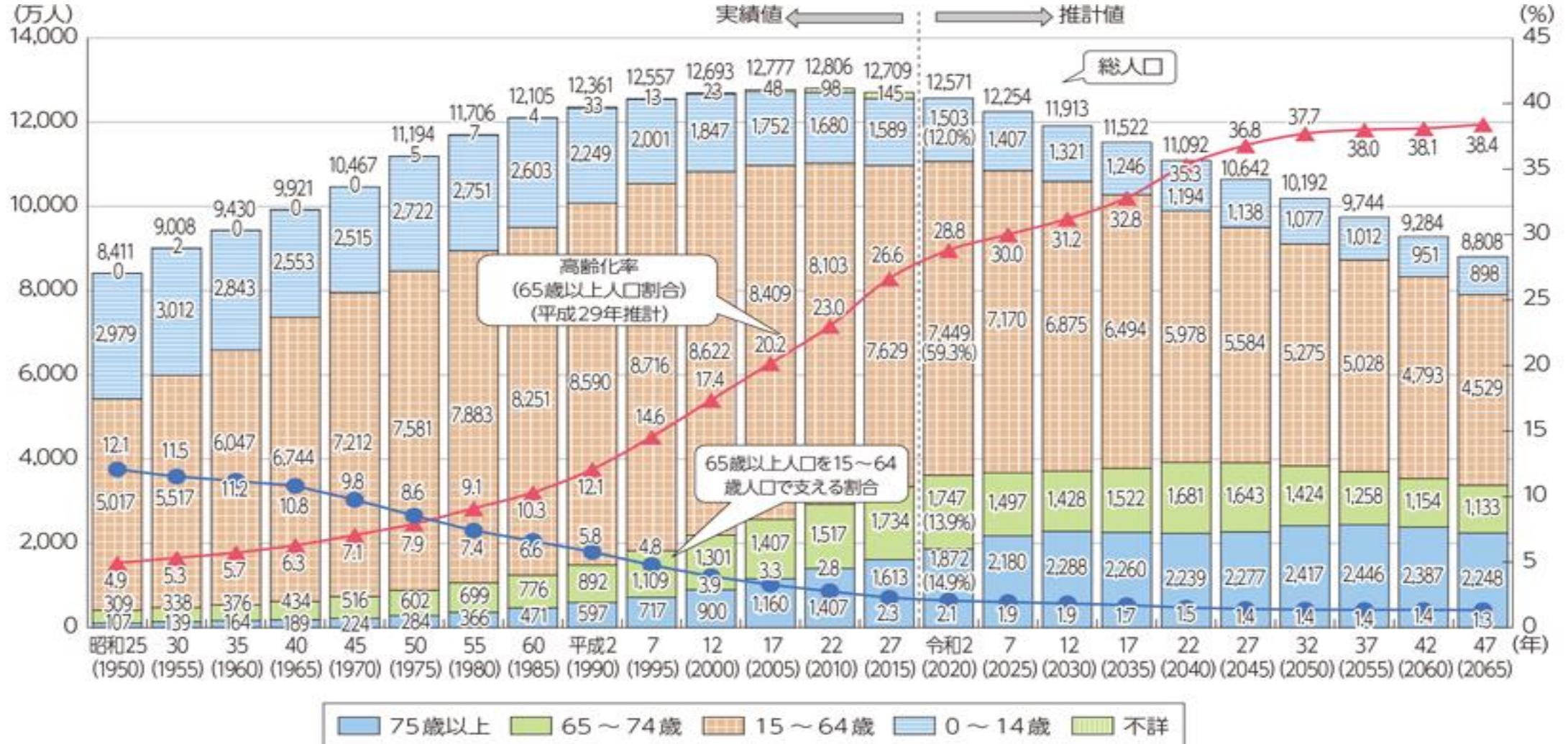
(P. F. ドラッカー「非営利組織の経営」P. 196、ダイヤモンド社)

# 1. 社会の現状と痛み

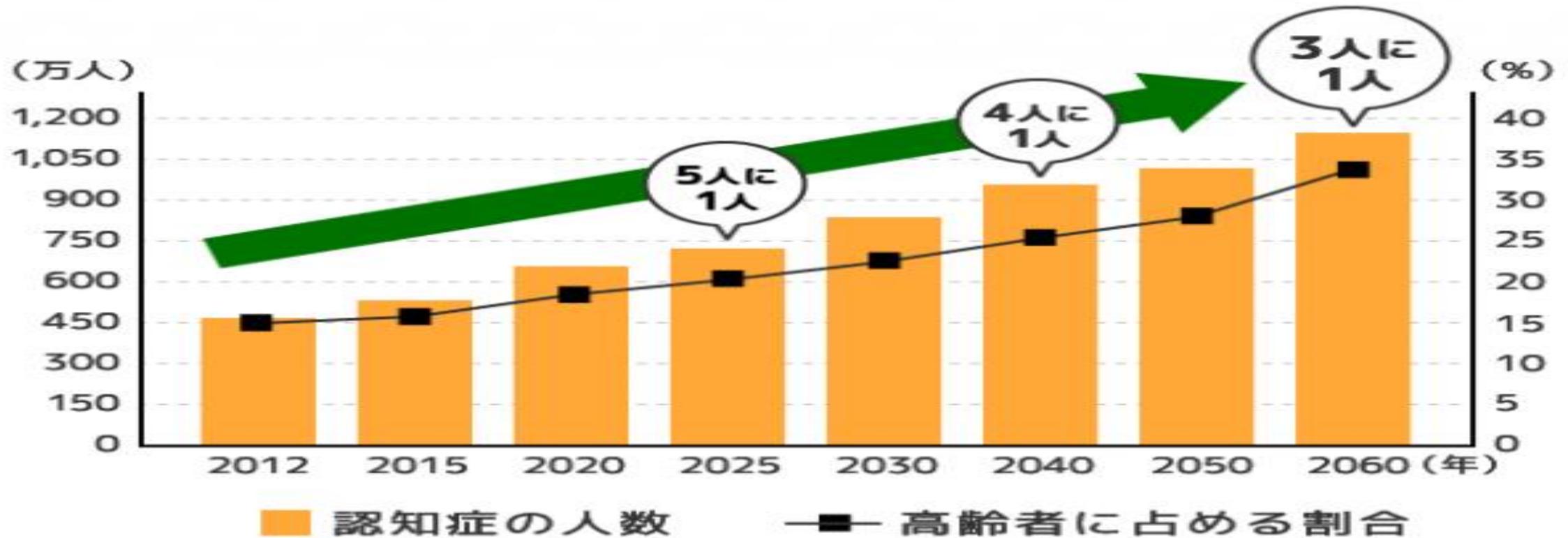
誰もが痛み、苦しみ  
不安や心配、怒りがある

# 2020年高齢化率 28.8%

2020年  
女性の4人に1人が70歳以上



# 日本における認知症の人の将来推計



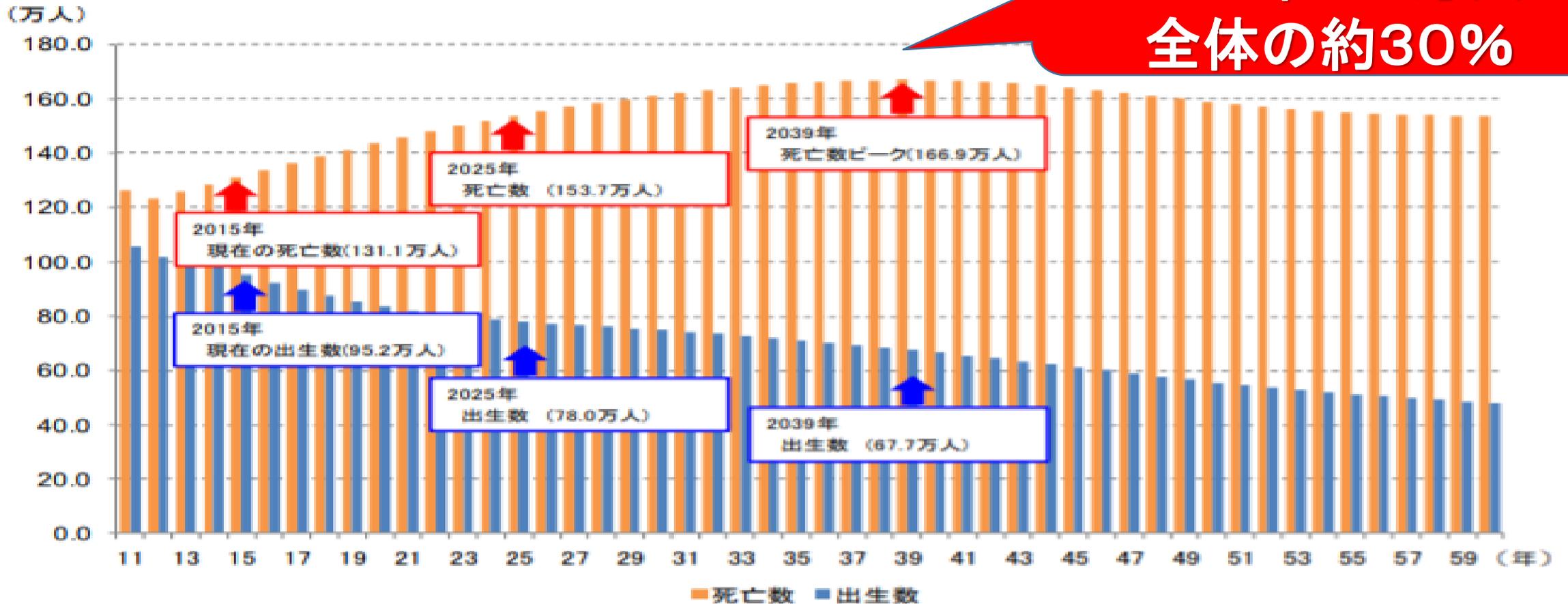
2025年の合計推計値は1,300万人(MCI)

◆ 高齢者の3人に1人、国民の9人に1人。認知症が普通の社会

◆ **生涯罹患率 55%**

# 死亡数と出生数の将来

看取り難民  
2040年 49万人  
全体の約30%



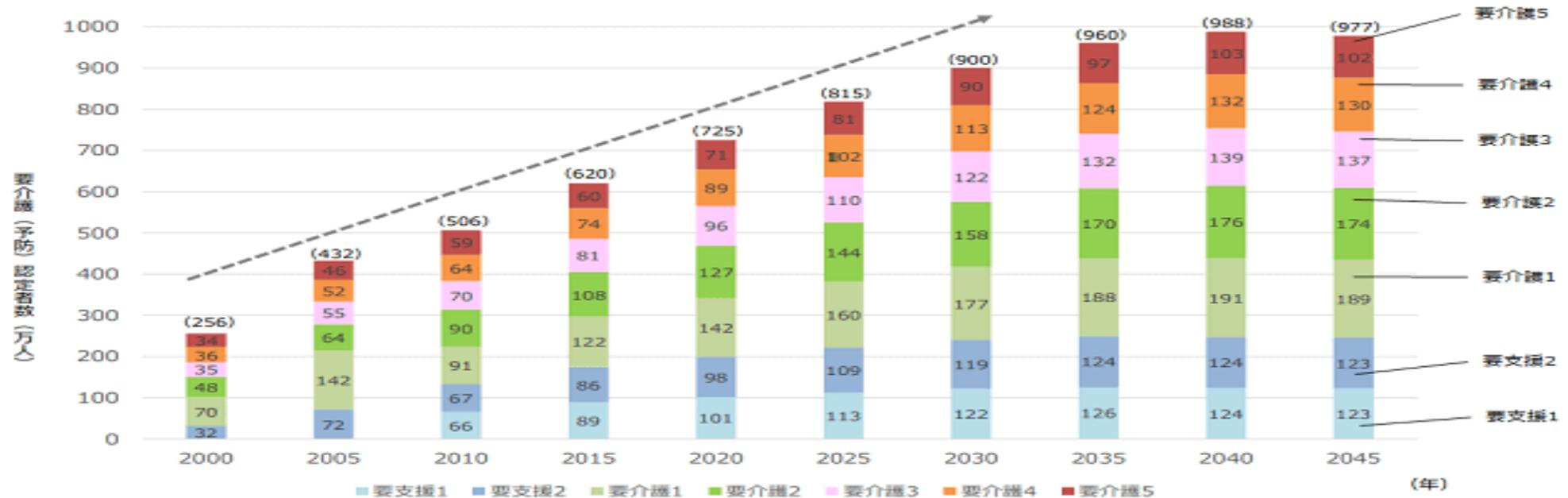
資料) 日本の将来人口 (平成 24 年 1 月推計) 国立社会保障・人口問題研究所

- ターミナル(終末期)高齢者の増加、最期を過ごす場所の確保が困難
- 出生者は亡くなる方の2分の1以下になる少子化

# 介護サービスの需要の伸びに 財政と人材が対応しきれていない

## 要介護（要支援）認定者の将来推計

- 高齢化の進展に伴い、要介護（要支援）の認定者数は、制度開始（平成12年度）以降、年々増加の傾向。我が国全体でみると、2035年頃まで、増加のペースは緩まない見込み。



※2000年度、2005年度は、要支援が1段階しかなく、要支援2には現行の要支援1相当の者も含まれる。

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成29年推計）」、総務省「人口推計（平成28年）」、厚生労働省「平成27年度介護給付費実態調査」統計表第3表 平成27年11月審査分より経済産業省作成

2000年から2020年まで3倍に増加。2040年には現在の1.4倍に増加する

# 家族構成（2020年）

単身世帯



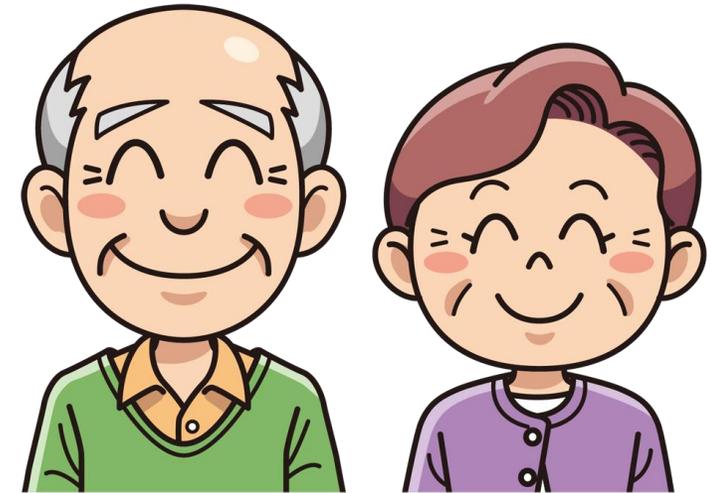
第1位 38%

夫婦と子ども



第2位 夫婦と子ども

夫婦のみ

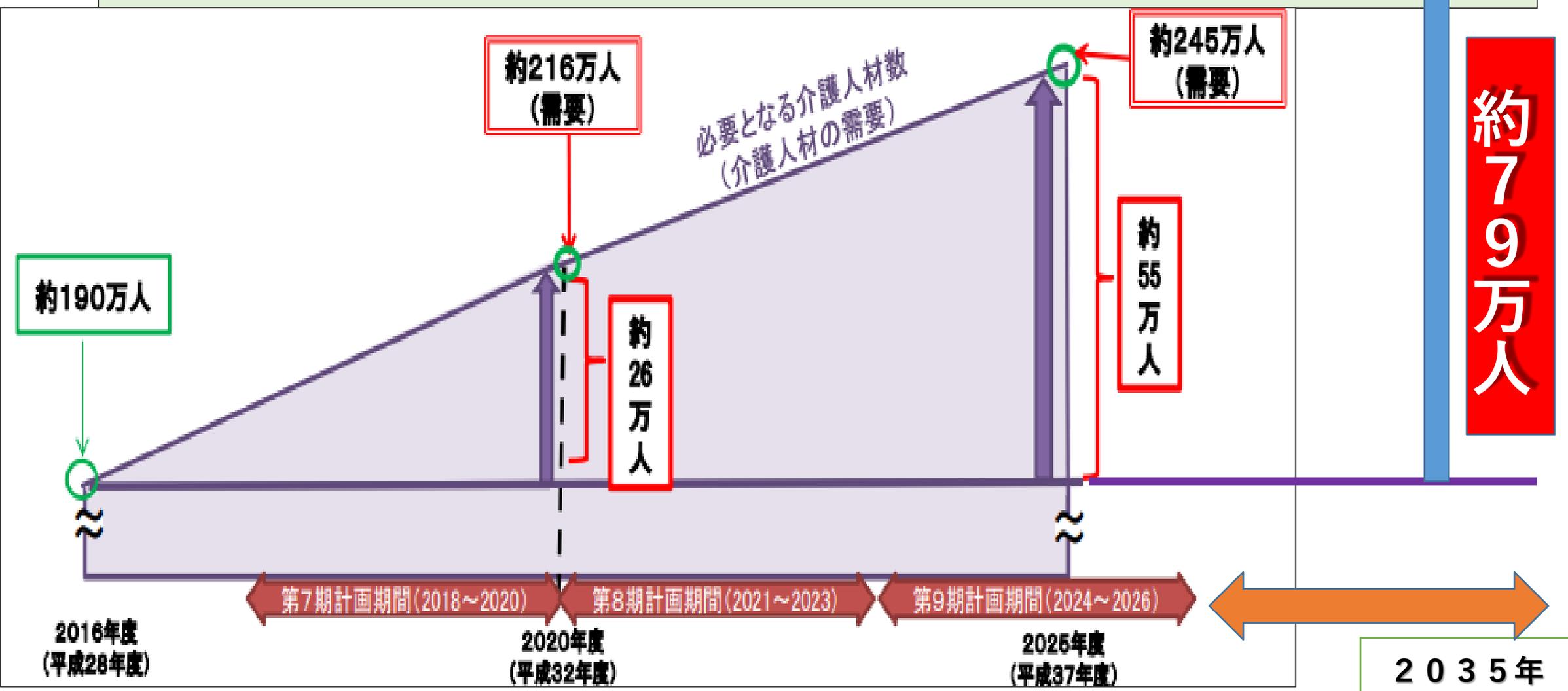


第3位 20%

家族や身内が少ない

# 人材不足

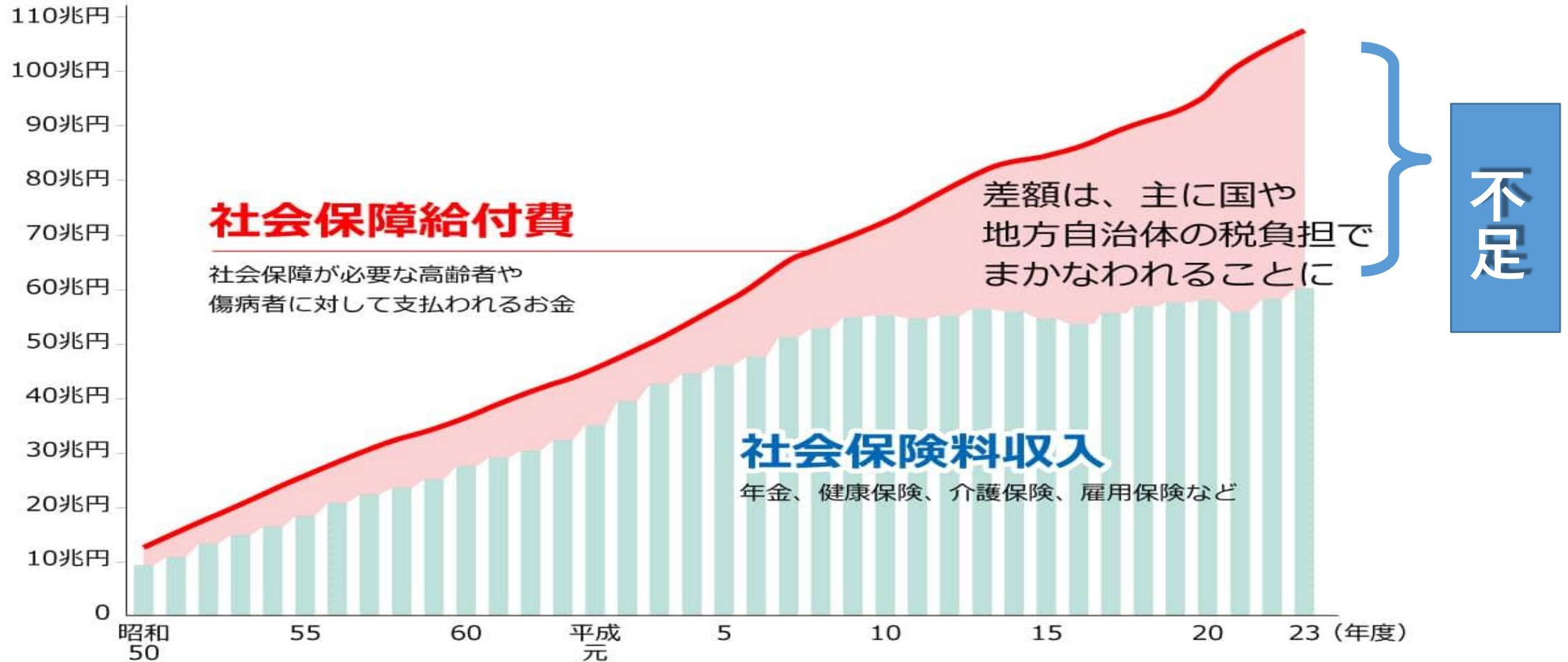
(平成30年5月21日厚労省)



需要に応えることは厳しい状況！

# 増加する社会保障給付費

■120兆円規模（社会保険収入含） → 2025年には146兆円



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「社会保障給付費」

# 介護保険制度の破綻 (共助の破綻)

2025年度  
約20兆円

## 介護費用と保険料の推移



65歳以上が支払う保険料 (全国平均) の推移 出所: 厚生労働省

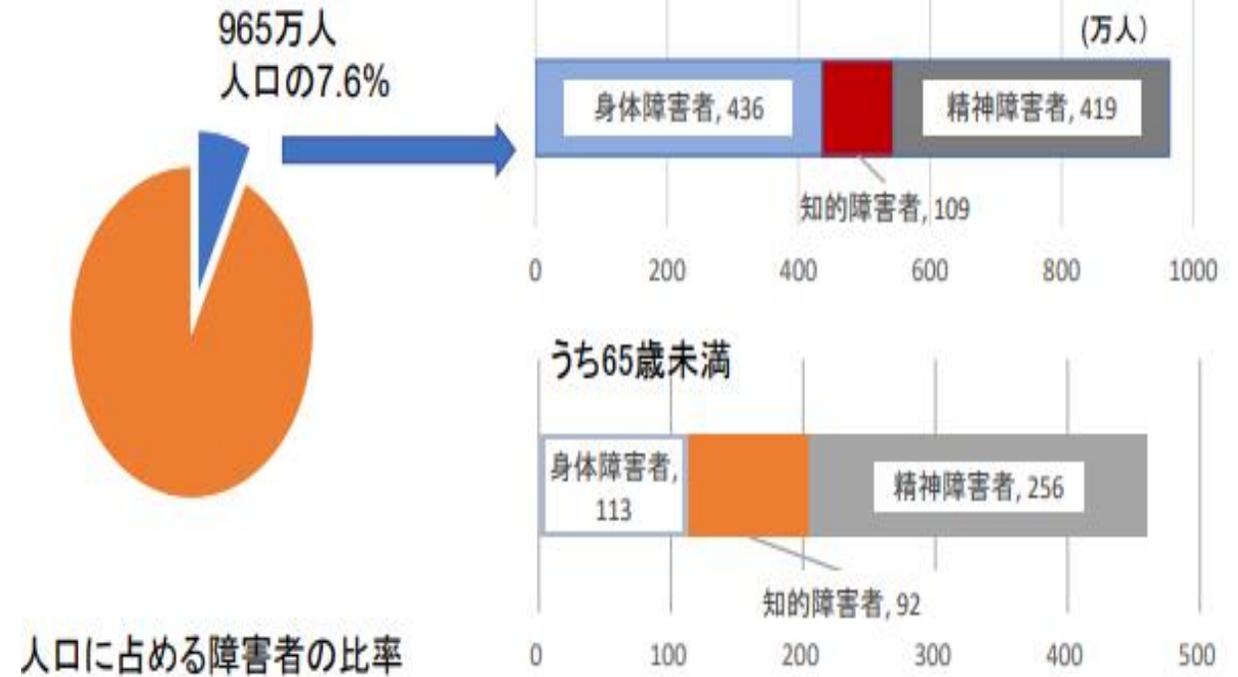
# 障害者（2018年度）

①身体障害児者…436万人  
(身体障害者手帳所持者数)

②知的障害児者108.2万人  
(療育手帳所持者数)

③精神障害者419.3万人

**国民の約7.6%**



この中には  
他に発達障害、高次脳機能  
障害、難病等が入っていない

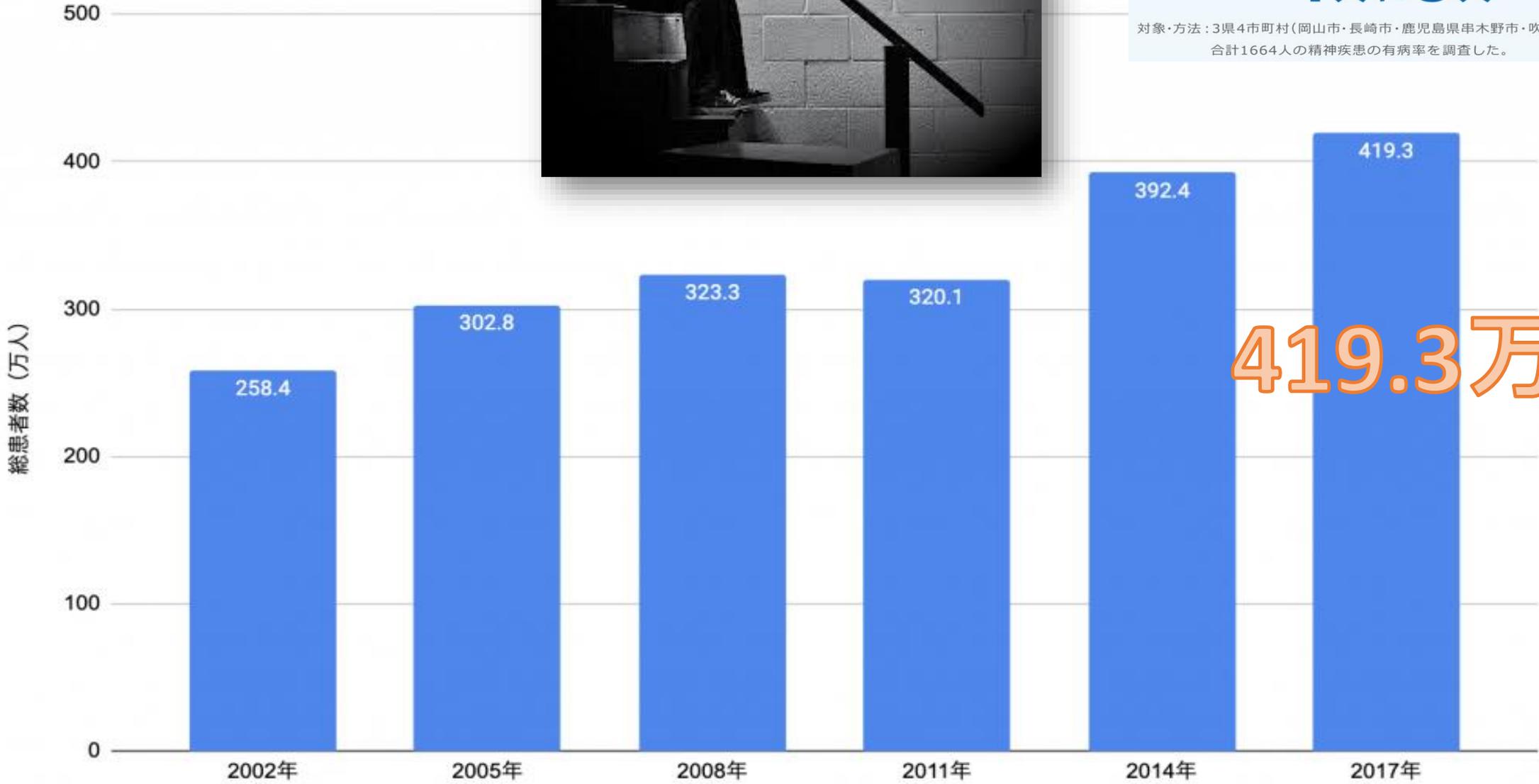
# 発達障害の可能性がある児童生徒

小学生	10.4%
中学生	5.6%
高校生	2.2%

(出所) 2022年の文部科学省調査

公立の小中学生8.8%に発達障害の可能性  
文科省調査

# 精神疾患を有する総患者数の推移



医師を受診していないうつ病患者さん<sup>1)</sup>

## 4人に3人

対象・方法：3県4市町村(岡山市・長崎市・鹿児島県串木野市・吹上町)の合計1664人の精神疾患の有病率を調査した。

419.3万人

## ◆生活保護(2022年10月時点/厚労省)

(自分の力で生きるに生られない人)

(受給者) 2,024,195人

(受給世帯数) 1,644,381世帯



隠れた貧困層: 少なくとも2千万人を上回る(都留文科大学後藤道夫名誉教授)

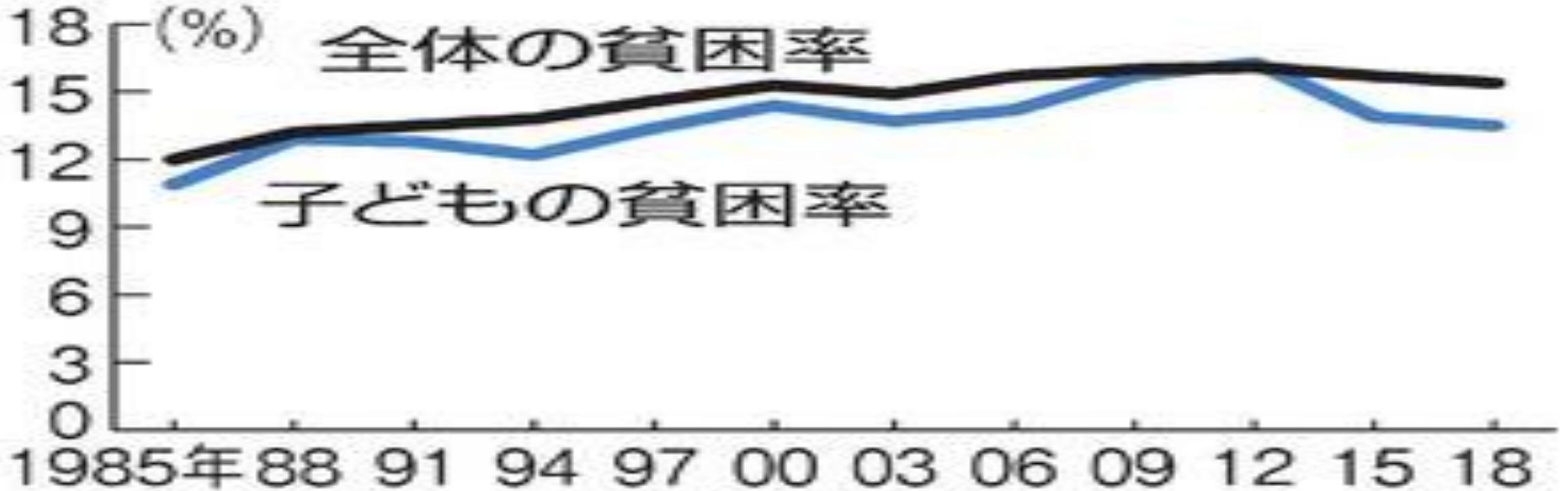
## ◆貧困率

- ・ 2018年の日本における貧困線は127万円
- ・ 相対的貧困率は15.4%

日本人口の6人に1人、  
こどもの7人に1人が相対的貧困

# 貧困率の推移

厚生労働省調べ。OECD旧基準に基づく



＜相対的貧困率＞世帯の可処分所得(手取り)などをもとに子どもを含めた一人一人の所得を仮に計算し、順番に並べた時、真ん中の人の額の半分(貧困線=18年調査では127万円)に満たない人の割合。子どもの相対的貧困率は、貧困線に届かない17歳以下の割合を示す。

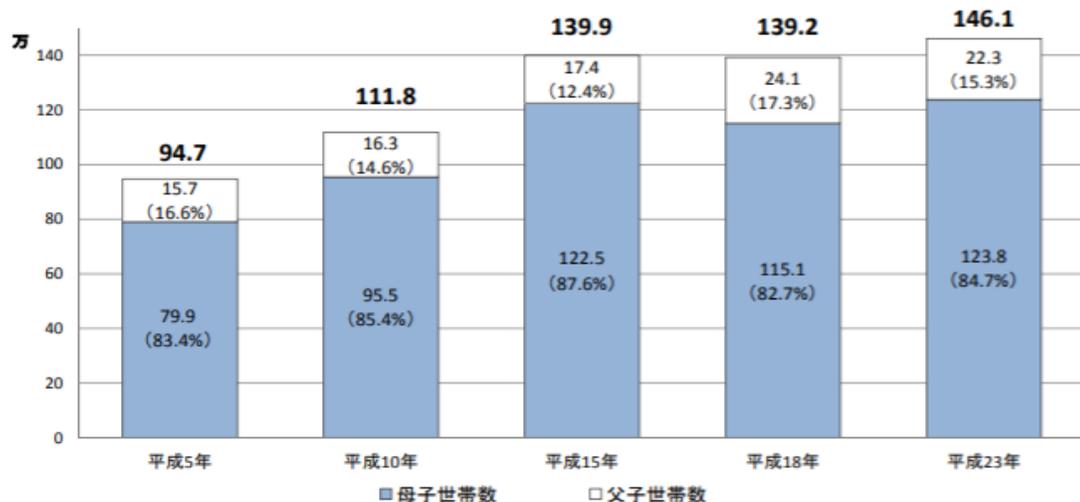
# 貧困の実態

- **国民年金**；国民年金のみの「平均支給月額約5万5,000円」
  - 納付期間40年間「満額支給月額は約6万5,000円」
  - 夫婦で満額「13万円」
- **厚生年金**（国民年金含む）  
厚生年金(国民年金分含む)の月々の平均受給額  
「男性の平均支給額が約16万6,000円」  
「女性の平均支給額が約10万3,000円」  
「全体の平均約14万7,000円」。
- 参考：厚生労働省「平成30年度 [厚生年金保険・国民年金事業の概況](#)」
- 個人事業主やその配偶者などが該当する「国民年金第1号被保険者」は約1,600万人。年金を納めたり、受給したりしているうちの「4人に1人」その人たちの老後資金不足は「2000万円ではなく、5,000万円足りない」。

# ひとり親

## 2 母子世帯・父子世帯の数(推計値) (全国母子世帯等調査より)

○平成23年の母子世帯は約124万世帯、父子世帯は約22万世帯となっている。  
○平成18年度と比べると、平成23年度は母子世帯が約9万世帯増加し、父子世帯は約2万世帯減少している。



## 母子家庭・父子家庭の現状

	母子世帯	父子世帯
1 世帯数 (推計値)	123.2万世帯	18.7万世帯
2 ひとり親世帯になった理由	離婚 79.5% 死別 8.0%	離婚 75.6% 死別 19.0%
3 就業状況	81.8%	85.4%
うち 正規の職員・従業員	44.2%	68.2%
うち 自営業	3.4%	18.2%
うち パート・アルバイト等	43.8%	6.4%
4 平均年間収入 (母又は父自身の収入)	243万円	420万円
5 平均年間就労収入 (母又は父自身の就労収入)	200万円	398万円
6 平均年間収入 (同居親族を含む世帯全員の収入)	348万円	573万円

資料：厚生労働省「平成28年度全国ひとり親世帯等調査」

※ 上記は、母子又は父子以外の同居者がいる世帯を含めた全体の母子世帯、父子世帯の数。

※ 母子のみにより構成される母子世帯数は約75万世帯、父子のみにより構成される父子世帯数は約8万世帯。(平成27年国勢調査)

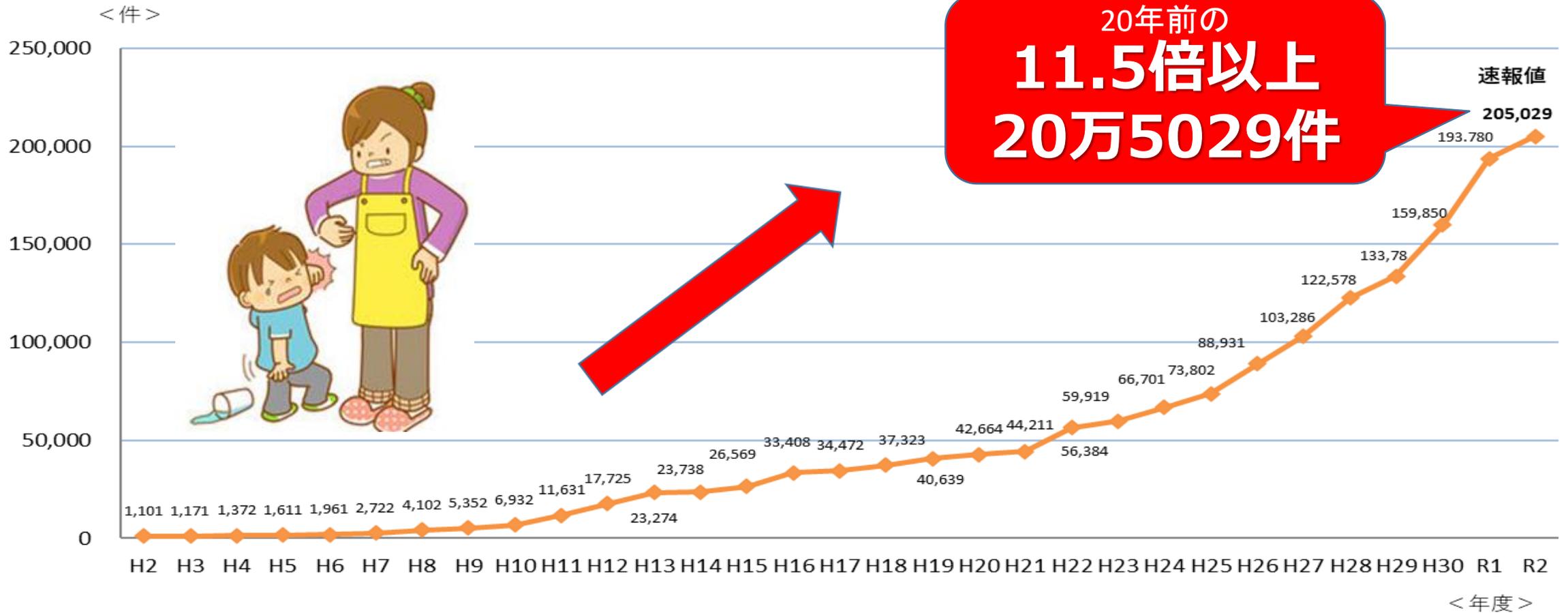
※ 「平均年間収入」及び「平均年間就労収入」は、平成27年の1年間の収入。

■ **ひとり親世帯は国内約142万世帯。**

■ 母子家庭の母自身の平均年収は243万円(うち就労収入は200万円)

■ 母子家庭のうち パート・アルバイト等の非正規雇用 47.4%

# 児童相談所における児童虐待相談対応件数



児童養護施設や一時保護施設はいっぱい  
定員以上になっていく場所がない

## 触法者の現状

- ・帰る家のない人（2018年度）  
約60%

■再犯率 48.8%、

- ・再犯の人の72%が無職。

■「住む場所」「仕事」「人とのつながりが  
ない」（孤立）どんな思いで帰るの？

# 刑務作業の賃金

・令和2021年度 1日8時間30分労働

・1人1ヶ月当たりの平均支給計算額

①約145,160円

②約4,516円

③約45,160円

2022年10月から約100品目が値上げ。

パンツ（グンゼLLトランクス）1枚1210円。

シャツ（グンゼLL半袖）1012円、靴下385円、タオル308円、  
ミューズ石鹸151円、トニックシャンプー367円、

システムハブラシ330円、単3電池330円（マンガン4本）、

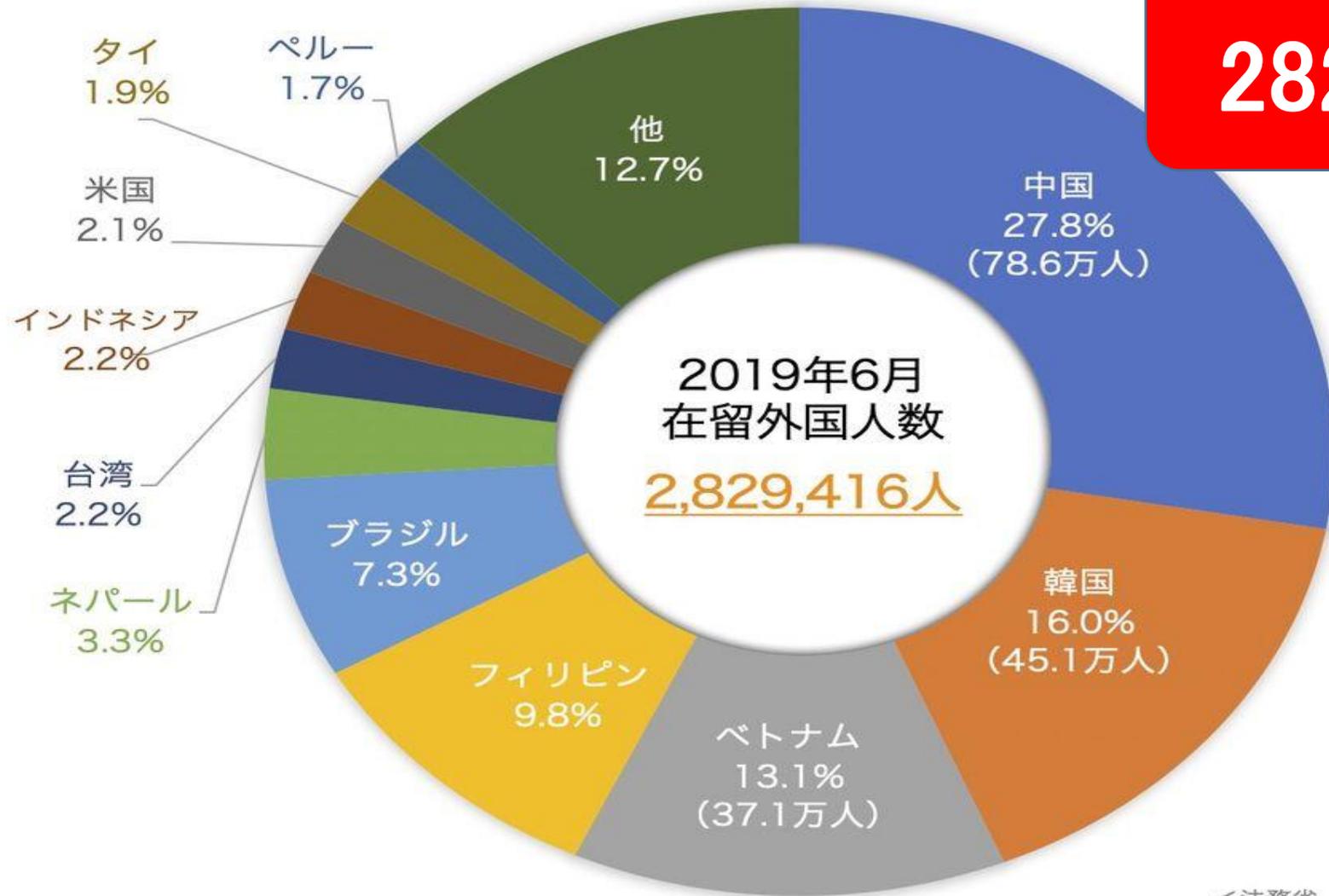
コクヨノート317円

# 引きこもり

- ◆15歳～39歳 推計 約54万1千人（2018年度）
- ◆40歳～64歳 推計 約61万人（2018年度）
- ◆ひきこもりの期間は7年以上が半数を占める
- ◆人口の3～5%と考えると少なくとも200万人ぐらいはいる（斎藤環さん）

# 【国籍別 在留外国人数 2019年6月】

282万9416人



<法務省「在留外国人統計」データより作成>

図表 増加する「貯蓄ゼロ」世帯  
～「金融資産を持っていない」とする世帯の比率～



2017年  
31.2%

2007年  
20.6%

(注1) 2004年と2007年に調査方法の変更があり、データは連続しない  
(注2) ここでいう金融資産とは、運用のためや将来に備えて蓄えている資金という定義であり、日常生活に使う資金や事業のために使う資金は含まれていない  
(出所)「家計の金融行動に関する世論調査」[二人以上世帯調査](2017年)

自助では生きられない人が多くいる

# LGBTQ

## ■セクシャル・マイノリティ（電通調査・2020年）Qなし

人口の割合 ① 3.1%  
② 8.9%  
③ 16.0%

✓博報堂（2019年）調査 10.0%

✓誰にもカミングアウトしていない当事者は78.8%

✓誰にでもカミングアウトできる社会、

ではなく、カミングアウトさえしないで理解できる多様な社会が求められている。

# 孤独・孤立者

- ・ **生活困窮状態の人、ひきこもりの状態にある人、メンタルヘルスの問題を抱える人、妊娠・出産期の女性、子育て期の親、ひとり親、新型コロナウイルス感染拡大に起因する不本意な退職や収入減など様々な困難や不安を抱える女性、DV等の被害者、子ども・若者、学生、不登校の児童生徒、中卒者や高校中退者で就労等をしていない人、独居高齢者、求職者、中高年者、社会的養護出身の人、非行・刑余者、薬物依存等を有する人、犯罪被害者、被災者、心身の障害あるいは発達障害等の障害のある人や難聴等の人、難病等の患者、外国人、在外邦人、ケアラー、LGBTQの方等が考えられる。ただし、孤独・孤立は誰にでも起こり得ることから、孤独・孤立対策はすべての国民が対象となる。』**（生活困窮者自立支援の在り方等に関する論点整理のための検討会（第二回、令和4年1月24日、参考8より）

- ・ 社会にはこれらの「孤独・孤立」によって「孤立死」を抱えて生きている

# 新自由主義と市場原理主義への解決策

## ■新自由主義；

「小さな政府」（緊縮財政、福祉削減）で  
「大きな社会」で包摂する枠組み

## ■市場原理主義；

「小さな政府」で「小さな社会」の枠組み

- ・ 解決策；地縁・血縁・社縁を超えた第四の「支縁」
- ・ 「大きな社会」（社会的包摂・ソーシャルインクルージョン）で新たな相互扶助の関係性を構築する

# 資本主義は共同体を必要としない

- すべてを「市場」で「貨幣」によって買うことで成り立つ社会になっている
- だから「セーフティーネット」が必要不可欠である

# 自助・互助・共助・公助の役割分担

平成20年度地域包括ケア研究会報告書より抜粋

- 地域包括ケアの提供に当たっては、それぞれの地域が持つ「自助・互助・共助・公助」の役割分担を踏まえた上で、自助を基本としながら互助・共助・公助の順で取り組んでいくことが必要。

自助

自ら働いて、又は自らの年金収入等により、自らの生活を支え、自らの健康は自ら維持

互助

インフォーマルな相互扶助。例えば、近隣の助け合いやボランティア等

共助

社会保険のような制度化された相互扶助

公助

自助・互助・共助では対応できない困窮等の状況に対し、所得や生活水準・家庭状況等の受給要件を定めた上で必要な生活保障を行う社会福祉等

自己責任。「社会保障は基本は家族の支えあい、企業による福祉、どうしてもなくなったら 国が助ける」生活が困ったら「家族と地域(隣近所/周り)」

# 無縁社会

① **血縁者**; “家族”が支えてきた (日本型福祉社会)

② **地縁者**; 近所・地域が支えてきた (地域コミュニティ)

③ **社縁者**; 会社内の人間関係 (終身雇用)

■ **今後求められる「支縁者」**

地域におけるケア・支え合う関係 (縁) の育成  
「他人事から我が事」

国は、電通とパナソニック（オリンピック）、軍事産業にお金を使うのでこちらにはお金を使えません、のでよろしく？

# 政府広報

政府広報 | 内閣府

子供の貧困  
あなたにできる  
支援があります。

【支援の例】

- 学習支援
- 子供食堂
- 子供の居場所づくり

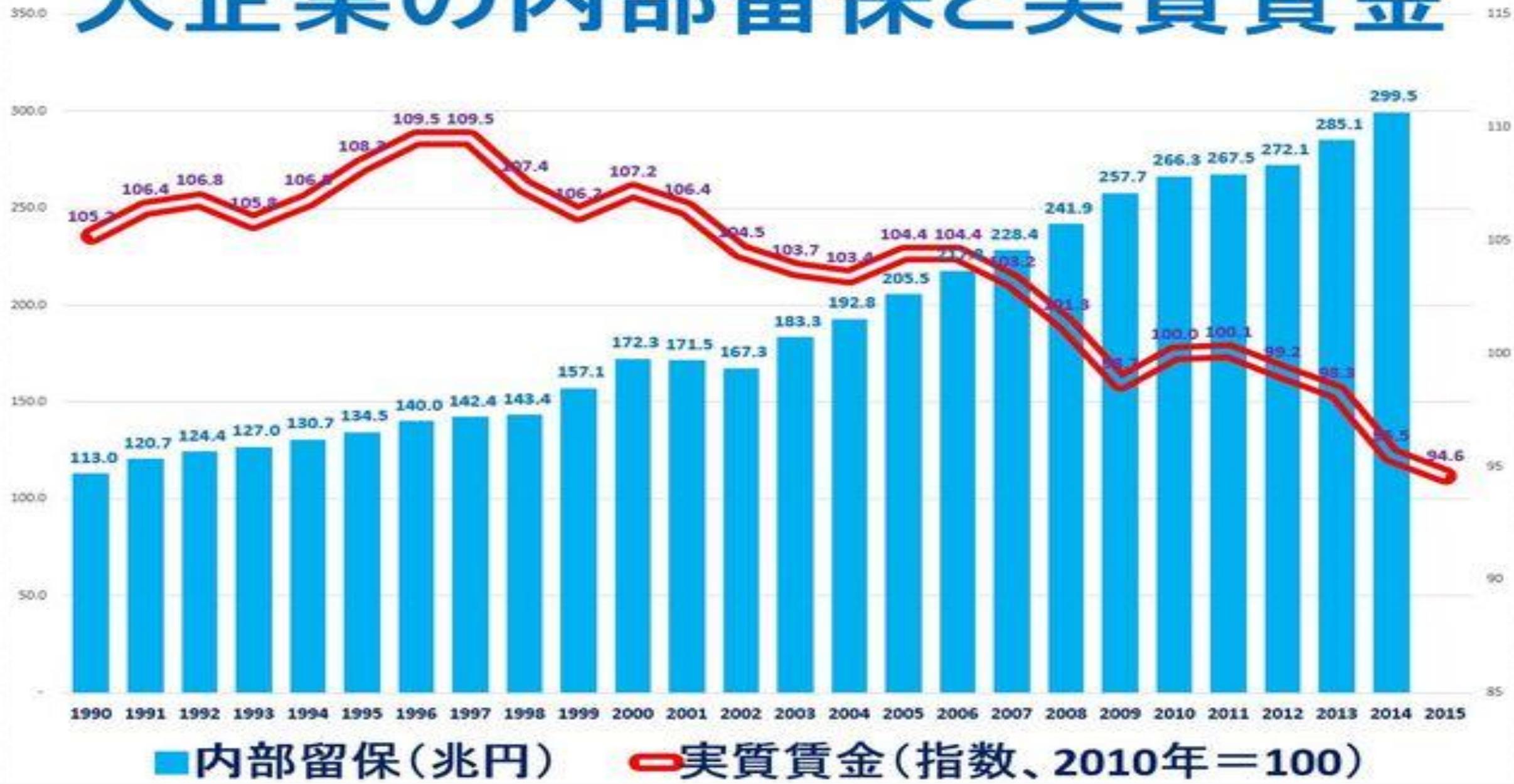
支援方法等は▼ 子供の未来応援

検索

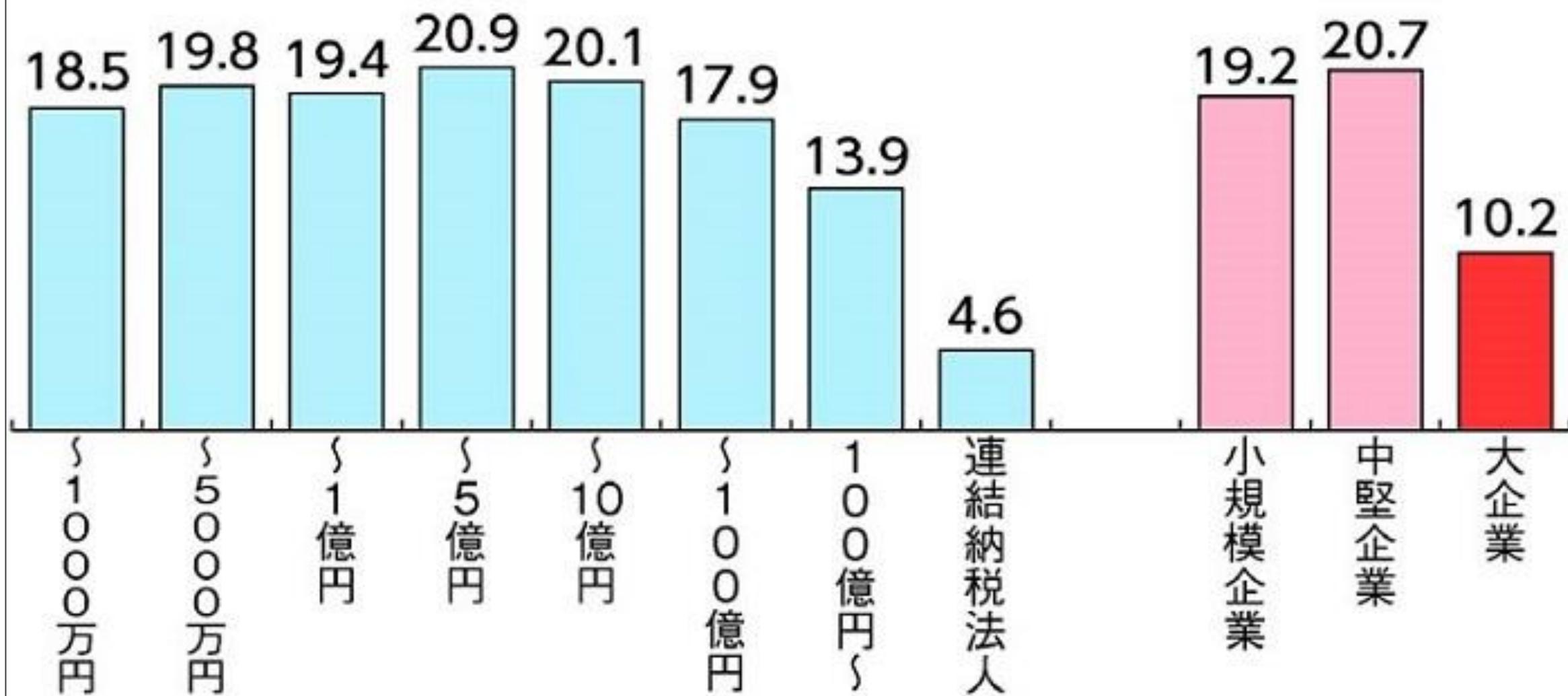


© Mercis bv

# 大企業の内部留保と実質賃金



グラフ① 資本階級別の法人税実質負担率(2019年度)



国税庁「法人企業の実態」、財務省「租税特別措置の適用実態調査」などにより推計、単位:%

# 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制

○既存の制度による解決が困難な課題

## 課題の複合化

- ・高齢の親と無職独身の50代の子が同居(8050)
  - ・介護と育児に同時に直面する世帯(ダブルケア)等
- ⇒各分野の関係機関の連携が必要

## 制度の狭間

- ・いわゆる「ごみ屋敷」
- ・障害の疑いがあるが手帳申請を拒否等

### 高齢者

#### 地域包括ケアシステム

[地域医療介護確保法第2条]

【高齢者を対象にした相談機関】

地域包括支援センター

共生型  
サービス

「必要な支援を包括的に確保する」という理念を普遍化

「必要な支援を包括的に確保する」という理念を普遍化

### 生活困窮者支援

### 障害者

地域移行、地域生活支援

【障害者を対象にした相談機関】

基幹相談支援センター等

### 子ども・子育て家庭

【子ども・子育て家庭を対象にした相談機関】

地域子育て支援拠点

子育て世代包括支援センター等

## 土台としての地域力の強化

「他人事」ではなく「我が事」と考える地域づくり

# 重層的 支援体制整備事業について

「属性を問わない相談支援」  
「参加支援」  
「地域づくりに向けた支援」

令和3年4月からスタートしました



# 「小さな拠点」 (多世代交流・多機能型の福祉拠点)

- ・対象者を問わずに誰もが通い、福祉サービスを受け、あるいは居場所ともなる
- ・居場所や支援の提供のみならず、例えば高齢者と子どもの世代間交流に加え、住民も含めて誰もが交流しながら、地域課題を話し合う「場」を提供するものとなり、これを拠点としたまちづくりの取組。

# どんな社会を目指しているのか

■ 「在りたい**社会の姿**」を作る役割  
と可能性がある

■ **福祉社会の実現**：互いを尊重し、差別、貧困、抑圧、排除、無関心、暴力、環境破壊などのない、自由、平等、共生に基づく社会正義の実現をめざす。

# 世界人権宣言 谷川俊太郎訳

## ・第1条 みんな仲間だ

わたしたちはみな、生まれながらにして自由です。ひとりひとりがかけがえのない人間であり、その値打ちも同じです。だからたがいによく考え、助けあわねばなりません。

# ソーシャルワークの基本的価値前提

(1) **人間尊重**: その人の能力や行動によって価値があるか否かを判断するのではなく、その人が人間として存在しているという事実そのものに価値がある。

(2) **人間の社会性**: 人間は、それぞれに独自性をもった存在であるが、その独自性を貫くために、他者と相互に依存する「ソーシャル」な存在でもある。人間は、自分の人生をまっとうしていくために、必ず他者を必要としている。それと同時に他者の人生を支援していく義務をもっている。

(3) **人間の変化の可能性**: この価値は、人間の変化、成長と向上の可能性に対する信念である。

ゾフィア・ブトウリム: 『ソーシャルワークとは何かーその本質と機能ー』 川島書店

「いかなる人間も、その人に独特な固有の価値をもっている。また、生まれながらの尊厳、価値、基本的権利、ニーズをもっている。さらにいかなる人も、人間すべてに普遍的に共通する価値をもっている。・・・したがってこの価値は、ある人が身体に障害をもっていたり、経済的に失墜したり、さらに社会的に失敗したりしたとしても、公的扶助を申請する者でも、捨て子でも、また街の居酒屋の裏口に寝そべるアルコール依存症者でも、あるいは精神病院で暴れる患者であっても、人間としての尊厳と価値をもっている。」

(F.P.バイステック (尾崎新 他訳) 『ケースワークの原則』 誠信書房 2006年

# **「common grace」 （共通恩恵）**

- **神の恵みは誰にも太陽のように注がれている**
- **誰一人取り残されていない**
- **キリスト者と非キリスト者に分けられていない**

## 創世記 1章26～27節

神は言われた。

「我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。  
そして海の魚、空の鳥、家畜、地の獣、地を這う  
ものすべてを**支配させよう。**」

■支配；相手を自分の意思で命令し服従させるよりも

①「ケア」(Care)させよう(生きもの、自然)

尊敬し♡気にかける♡心を配る♡思いをやる♡祈る

②関係性の中で関わり生きるようにされている

# 私たちの活動のパーパス（存在意義）

■（Why）なぜ？私たちは  
『キリストのケア』に取り組むのか？

→神の国の共同体の回復を目指している

- 福祉社会の実現：互いを尊重し、差別、貧困、抑圧、排除、無関心、暴力、環境破壊などのない、自由、平等、共生に基づく社会正義の実現をめざす。
- ・それが「社会ニーズ」であり、「哲学（理念）」であり、「共同体の責務」である



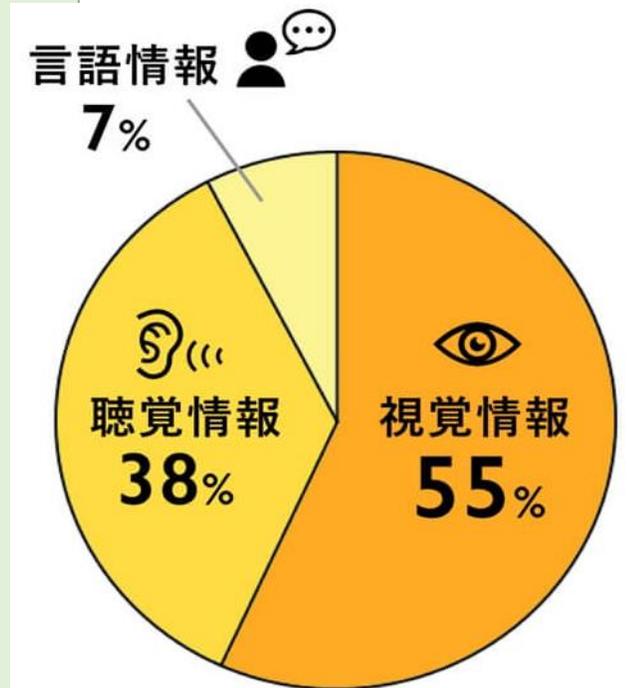
福音は「語る」「伝える」「聴く」だけではなく、「生きる」ためである。

## ■ メラビアンの法則

- ・ 話の内容などの言語情報 7%
- ・ 口調や話の早さなどの聴覚情報 38%
- ・ 見た目などの視覚情報 55%

アメリカの心理学者アルバート・メラビアンの実験結果  
話の内容などの言語情報が他人に影響する割合は7%。

**視覚からイメージ【image】(聖像)を  
コミュニケーションすることに力がある。**



「人間と人間が、生きた関わりの中においてのみ、人間の本質、人間に固有なるものが、直接、認識されるのである」(「人間とはなにか」マルチン・ブーバー著、理想社)

# 「ミッション」 (mission/英語)

- ・「宣教」と訳される

= 「教えを宣べ伝える」

= 「伝道」 ないしは 「布教活動」

ゆえにギリシャ語「ケリュグマ」 (宣べ伝える、説教) の訳語

- ・「派遣」 (語源的) という意味を持っている

- ・ 派遣されること、遣わされることを意味する

- ・ この世と「コイノニア」 (交わる)

# 繰り出し梯子理論（ハシゴ理論）

- 『防貧策』シドニー・ウェブ 1911年。
- 社会福祉領域における公私関係論を論じた歴史的著作。
- 今ある政策の上に、『新たな支援方法を常に追求し、困難な事例に対しても愛情に溢れたケアを心がけ、宗教的背景をもつ民間部門が、公的機関だけによって実施される比較的低水準のサービスを上回るサービスを実践・実施することで、結果的に公的サービスにおける健康で文化的な水準を押し上げる効果がある』（Webb, S. & B.、1911、252頁）と指摘している。

## 《手順》

- ① 公的サービス（社会保障やその他の公共サービスも含む）
- ② ①を上回る住民共同の運動・実践の私的サービス
- ③ ②の私的なサービスを公的サービスにバージョンアップさせる（昇華させる）
- ④ ③を補完する住民共同の活動を展開する

## **2. 中原キリスト教会**

十字架で復活後、「先にガリラヤで待っている」と書かれている

## ■「ガリラヤ」とは

- ① 小さな町
- ② 中心から離れた「周縁」の場所
- ③ 異教徒の町

■ 主イエスはそこで今も働かれている

■ 招き続けている

# 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制

○既存の制度による解決が困難な課題

## 課題の複合化

- ・高齢の親と無職独身の50代の子が同居(8050)
  - ・介護と育児に同時に直面する世帯(ダブルケア) 等
- ⇒各分野の関係機関の連携が必要

## 制度の狭間

- ・いわゆる「ごみ屋敷」
- ・障害の疑いがあるが手帳申請を拒否 等

### 高齢者

#### 地域包括ケアシステム

【地域医療介護確保法第2条】

【高齢者を対象にした相談機関】

地域包括支援センター

共生型  
サービス

### 生活困窮 者支援

### 障害者

地域移行、地域生活支援

【障害者を対象にした相談機関】

基幹相談支援センター 等

### 子ども・子育て 家庭

【子ども・子育て家庭を対象にした相談機関】

地域子育て支援拠点

子育て世代包括支援センター  
等

「必要な支援を包括的に確保する」という理念を普遍化

「必要な支援を包括的に確保する」という理念を普遍化

## 土台としての地域力の強化

「他人事」ではなく「我が事」と考える地域づくり

# 都市における支援希求の多様性に対応する公私連携ケアモデル

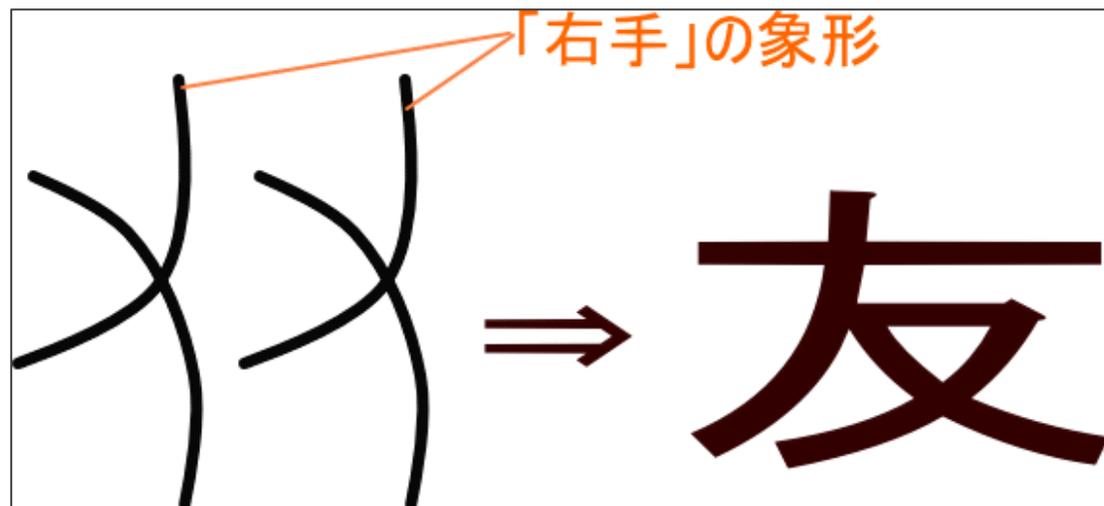


# **3. 他者と 神の国の共同体をつくる**

# コ・プロダクション（Co-production） 協同創造

- サービス提供者側とサービスを利用する人やその介護者がともに取り組むことを意味する
- 共同創造（コプロダクション）の基本の意味は、何かをするために共に取り組む、ということ。異なる視点や考えをもった人たちが、誰にとっても良いものとなるよう集まってとりくむこと。
- 共同創造（コプロダクション）は、対等な立場で集まる。
- 対等とは、他の人よりも大事な人というのがあるわけではない（誰もが同じように大事な人である）ことを意味する。

# 主イエスは「友」と言われた



右 { ナ (カタカタに似た字)  
+  
口 (サイ：祝詞を納める器の形)

「右手と右手を取り合う」象形から「とも」を意味する「友」という漢字が成り立ちました。

# 福 祉

■示；神に捧げるものを載せる台⇒神

■福（示+富む）

■祉（示+止まる）

・「神がそこに足をとめて福を与えることの意」 『漢字源』新版 学研1994年

→福祉；豊に恵まれ、身も心も神と共にある（ような）幸せな状態を表明している

# 福音は「使用価値」

- 人と人とがかかわること自体が大切
- 福音は「使用」することで「価値」が生きる
- この「価値」（素晴らしさ）があるかは、提供する人がではなく、使用する「当事者」が決める
- 福音の価値は「使用」してもらって、「交換」しないでかかわることによって生み出されていく

# imago (イマーゴ)

## ■創世記 1章 26節

神は言われた。「我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。」

■聖書で人間を神に「似せて」(imago/イマーゴ) 創られた、とある。「image」(イメージ) の語源。

- ・人間は「実物に似た姿」(imago) を生み出すことができる。

- ・(想起者/image) となるために創造された

- ・私たちは『人間imago (イマーゴ)』として生きることを求められている。

# 貧困

■人は境遇（心身障碍、病弱、出自、貧富等）により

## ①経済的貧困

→モノやお金がない、安心できる住まいがない

## ②社会（人間）関係の貧困

→助けてくれる人や家族、友人がいない

## ③欠如の貧困

→自分のもっている潜在的な「能力」「才能」「素質」を発揮できず、自尊心を持たない

■ 「語る」人ではなく、  
「聴く」人になる



■ 苦しみ・不安・怒りを、  
気軽に聴き語り合えること。

その後いかが  
ですか？



神の言葉である聖書  
に「聴く」人、  
隣人の想いを「聴く」人を  
求められている

## 笑顔で応える



## ■口角を上げ笑顔をつくる

■身体の口の口角を上げることで脳が「楽しい」「嬉しい」と錯覚を起こす。

■態度（身体）、行動から感情がポジティブに変化していく。

①挨拶をする

佐々木さん

②名前と呼ぶ

③ほほ笑む



こんにちは。

・人と人との関係は単純に接触回数に比例して、好意が増す傾向がある

## ■敬意をもった接遇 (ホスピタリティ)

- ・丁寧な言葉遣い
- ・対等な目線 (眼差し)
- ・名前を呼ぶ
- ・誠実な対応
- ・笑顔で応答
- ・ほめる



礼節(マナー)が必要



# うなずき・あいづち

## ・うなずく（非言語）

人の話を聞きながら、  
同意・同感のしるしに首を縦に振る。

・メトロノーム  
のように  
ゆっくりな  
はゆっくり



否定しない、肯定の態度

## ■ あいづち（言語）

「うん」  
「なるほど」  
「そうですね」  
と短い言葉で反応する。

### あいづちの「さしすせそ」



# ねぎらう（承認）



## ■相手を認め労う

### ①日常の承認

- ・「ありがとう」「助かった」「お疲れさまでした」  
\*感情的に嬉しい、効果は短期的

### ②人間として承認

- ・「そのやり方はすごい」「なるほど」「すごいですね」  
\*《具体的》な《事実》に基づいて認める  
自己効力感（有能感）がもてる、効果は長く維持される

◆眠っていた資源（自分の長所、強み）、忘れていた自分の良い点に気がつき自信をもてる。



1. 安心の確保
  2. 安心できる関係
  3. 安心できる社会のつながり
- (ジュディス・ハーマンによる回復の3段階)



**家族機能の社会化**

# 日本で“最も”自殺率が低い町

- ・ 全国3,318市区町村の30年間の自殺率を統計処理、比較

- ・ 徳島県旧海部町（かいふちょう）

- ・ 県南端、太平洋に面する小さな田舎町

人口約

3,000人面積26.36 km<sup>2</sup>

現在合併し、海陽町



隣接した2町の自殺率は高く  
海部町だけが突出して低い

## 仮説の検証

対極的な存在  
真逆の特性を持って  
いるのではないか

### 調査と分析

- 「自殺希少地域」海部町を主たる対象、  
「自殺多発地域」A町などを比較対象に
- 4年間にわたる質的・量的研究
- 200人以上にインタビュー
- 参与観察（祭りの準備や保健師活動へ随行）
- アンケート調査2回：約3,300人対象 20歳以上無  
作為抽出 回収率89.8%と96.1%

# つながっているが 縛られない

近所の人達と どのような付き 合いをしてい ますか？	日常的に生 活面で協力	立ち話 程度	あいさつ 程度	付き合いは全 くしていない
海部町	16.5	49.9	31.3	2.4
A町	44.0	37.4	15.9	2.6

値は% P<0.001

# 「絆」最強説の見直し

徳島、青森、京都、奈良、4県で、同様の調査  
自殺希少地域と自殺多発地域を比較したところ…

緊密なつながりのコミュニティであるほうが、  
悩みをさらけ出すことに抵抗がある

薄く弱いつながりが大切

つながりの強さは、互いに接した時間や、情緒的な強さ、親密さ、助け合い  
など

緊密すぎない、ゆるやかなつながり

”知り合い”もしくは”顔見知り”程度の間柄の人とのつながり

# バイステイック 『ケースワークの原則』

『人と人とのあいだで営まれるさまざまな**関係**こそ、人間に**真の幸福をもたらす**主要な、おそらく唯一の源泉と考える。』

『その逆も言える。すなわち**貧しい人間関係**こそ、人に**不幸をもたらす**もつとも重要な唯一の源泉である。』

人格的 接触 (contact) 「触れる」 (touch) こと。

# エンパワメント (勇活/生きる力の回復)

職員 (他者) の人間の尊厳と人格の触れ合いから生まれる

## ●人間関係・社会関係の中で、 大切な他者に出会い「共に“生きる価値”」

を実感する中で高められる。

- 支援者の肯定的な態度から安心感が得られ**勇気**が高まる
- 他者から承認され**自尊感情**が生まれ**誇り**が沸く。
- ・敬意(尊厳)ある関係性を通して生きる力が醸成する。
- ケアの前に、エンパワメントを膨らませる

(「ケアからエンパワメントへ」 (北野誠一著・ミネルヴァ書房参照より))



# レジリエンス

## 感情・情動コントロール力

自分の感情と行動を適切に調整できる力

## 楽観性

逆境後の明るい未来を見通しそこに向かえると信じる力

## 自己効力感

自分はできるという認識で困難にチャレンジできる力

レジリエンスを構成する5要素

## 良い人間関係

心の支えとなる人を認識し良い関係が築けている

## 自尊感情

達成経験などにより自分を価値ある存在と認識している

- 人が困難や逆境の中にあっても心が折れることなく、状況に合わせてしなやかに回復する力。
- 精神的な回復力、抵抗力、復元力、耐久力、うまく適応する能力。

他者から受け止められる（帰属と承認欲求）

心を配られる、気に掛けられる、思いやりを受ける

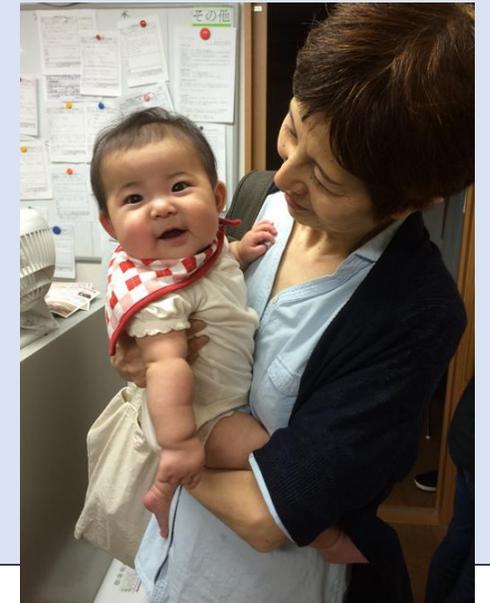
- ①安心の確保    ②安心できる関係    ③安心できる社会のつながり

（ジュディス・ハーマンによる回復の3段階）

「アタッチメント」→レジリエンスが生まれる

# セルフ・エスティーム（自尊感情）向上

- **自分が高貴で価値ある存在であるという確信。**
- **ネガティブ・ケーパービリティ**
- **どうにも答えの出ない、どうにも対処しようのない事態に耐える  
能力が生まれる。**



**「生きる困難」「社会的問題」は、  
私たちがどんなに質・量を充実させても  
全面的に解消することはない**

- 私たちはその悲観的な中で生きていかなければならない
- でも、常に希望と期待を止めてはならない
- そこに**苦難を乗り越える『神話』が必要となる**

**（「福祉援助の臨床」 窪田 暁子著）**

車いすの方は、何も変わっていない  
変わったのは、あくまでも周囲の環境

- ハンディーは本人の問題だけではなく、  
社会の側によって生まれる



障がいのある方の存在を意識すると  
より良い街・社会・文化になる

街が幸せになる

**個人が問題ではなく、  
社会の仕組みやルールが  
みんなが幸せになれるように  
考えるといい！**

- チャレンジド(しょうがいしゃ)
- 『困難を背負って、課題に挑戦するチャンスを与えられた人』という意味。
- 「チャレンジド」によって私たちは思い込みから自由になり、私たちも街も幸せになっていく

## ケアの本質

■「ケアとは、**ケアする人**、**される人**に生じる変化とともに**成長発展**を遂げる関係を指している」

（「ケアの本質」（ミルトン・メイヤロフ著）

👉 **共に成長する**

**存在することで何かが生まれている**

■ **人間は補完関係にある**

# メタノイア

- 「悔い改め」ではなく、「視座を移す」
- ① 相手の視点（見方/考え方）を知る
- ② 普遍的な真理（形而上学;倫理・宗教）を知る
- 「メタノイア」の直訳「視点/考えを後で変える、思い直す」行動改革をすること。

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい」（ヨハネ 13章 34節）

最後まで  
ご清聴  
ありがとうございました。

